

### 安全で美しいまちづくり ～公園・緑地計画の検討～

第14回「玉浦西地区まちづくり検討委員会」が2013年1月23日に岩沼市役所にて開催されました。

今回のまちづくり検討委員会では、前回の検討委員会で住民の皆さんから出された公園緑地計画への意見に基づき、岩沼市と協議の上、修正を行った案を提示しました。

前回の検討委員会からの主な変更点は、以下の4点です。①公園兼調整池を2段式にし、常に水に浸らないエリアをできるだけ広くとれるよう調整池の容量と形を検討しました。②同じく公園兼調整池に設置される丘の高さを3mにしました。③こども公園（東公園）の集会所の位置と遊び場のレイアウトを変更し、合わせて隣接する緑道と公園兼調整池との連続性を高めるデザインしました。④居久根公園（西公園）に設置していた池をなくし、代わりに観賞用の薬草、ハーブ園としました。

住民の皆さんとの議論の場では、各公園の井戸の利用は、災害時の防災機能に加えて平常時には親水空間としても利用できると良いということや、集会所のトイレは集会所の閉鎖時間帯にも利用可能なよう設計時に工夫すると良いということが話し合われました。また、3mの丘が津波時の避難場所として利用できるかという質問や、玉浦西地区全体での防災計画が必要であるというご意見等、防災的側面からの議論が行われました。その他には、3mの丘の上に玉浦西地区全体が見渡されるような場所を作ると良いというご意見が出されました。

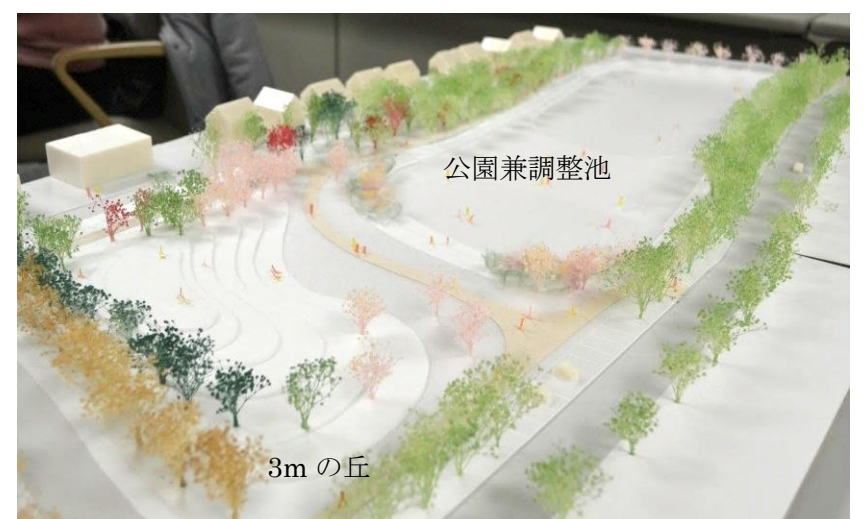
これまでの検討委員会で決定された公園緑地計画は、2013年2月6日の岩沼市長への答申にて発表される予定です。



写真：模型を見ながら計画案を確認する住民の皆さん



写真：住民の方の意見発表と議論



写真：公園兼調整池の模型



写真：居久根公園（西公園）の模型



写真：防災公園（中公園）の模型



写真：こども公園（東公園）の模型

公園の名称は、今後、公募によって決められる予定です。